

令和3年1月

東京鞍陵会の皆様

東京鞍陵会
会長 山上勉

新年あけましておめでとうございます。

去年は年明け早々に新型コロナウイルス騒動となり、春以降はライフスタイルの変更を余儀なくされ、何にもできないまま空しく1年が過ぎたような気がします。

会いたい人と会いたいときに会えない・・・それまで当たり前だったことが当たり前でなくなるということが、こんなに辛いことだとは思いませんでした。

去年は夏に母校で開催される鞍陵祭をはじめ、各地の鞍陵会関係の行事はすべて中止となり、東京鞍陵会総会・懇親会も中止し、定期的に行っていた学年幹事会等も開催していません。

そういう中でも、一去年の当番幹事だった高校44回と昨年及び今年の当番幹事の高校45回、46回の学年幹事の間で引継ぎ業務を行い、会計報告を紙面にてお伝えするとともに、45回と46回が合同で当番幹事を担って今年の開催に向けて種々の準備を行っております。

コロナ禍収束の先行きは不透明ですが、可能な限り本年の総会・懇親会ができる方法を見出していこうと、当番幹事を中心に努力をいたしております。その折には楽しく愉快的な語り合いの場でお会いいたしたく存じます。何卒ご理解とご高配の程お願いいたします。

皆様にはくれぐれもご自愛いただきまして、幸多く輝かしい1年になりますことを心よりご祈念いたしております。

令和 2 年度東京鞍陵会活動報告

令和 1 年 1 2 月 1 9 日 魚屋一丁銀座本店にて学年幹事会兼忘年会を行い、令和 2 年 1 1 月 1 4 日の総会開催を決定しました。

3 月 2 日、ワークスタイリング新橋会議室にて、昨年の当番幹事 44 回から本年当番の 45 回、来年当番の 46 回とで引き継ぎをおこないました。

4 月 1 6 日の鞍陵会本部役員会において、8 月開催予定であった鞍陵祭の中止、及び各支部の総会中止の要請が決定されたことを受け、東京鞍陵会でも総会中止決定し、翌令和 3 年度は 45 回、46 回が合同で当番幹事を担当することとしました。

5 月 2 2 日に予定していた学年幹事会、及び、例年 1 2 月に開催していた学年幹事会は新型コロナウイルス感染症拡大の状況に鑑み中止としました。

1 0 月 2 4 日 会長、副会長、幹事長、当番幹事他実務担当者で来年度の総会に向けた打ち合わせを行い、令和 3 年 1 1 月 1 3 日を第一候補日として開催に向け準備を進めること、および、会計監査報告書を会員に郵送することを決定し、メールにて学年幹事に了承を得ました。

1 2 月 1 8 日、会長、副会長、監事、幹事長、当番幹事等オンラインを交えた打ち合わせを行い、会計監査報告書等の郵送作業の確認、令和 3 年度の総会開催の準備の確認を行いました。

令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、多くの活動が中止、縮小となりました。例年総会会場としてきた東海大学校友会館も 7 月 31 日をもって閉館となりました。東京鞍陵会では、このような状況下でこそ同窓会が果たす役割があると考え、今年度は会計報告を郵送で行い、今後も可能な限り総会をはじめとする活動を行ってまいります。

2019年東京鞍陵会収支報告書

自2019年1月1日～至2019年12月31日

収入の部	
参加費収入	2,041,000 2,039,000
祝儀富永鞍陵会会長	50,000
祝儀清澤鞍手高校校長	10,000
鞍陵会協賛 (有志3000円×20名)	60,000
利息	4
利息	3
収入合計	2,161,007

支出の部	
会議費等(当番幹事打上慰労費等)	272,522
大会費等	1,470,054
広告費等	60,432
通信費等	135,198
雑費等	2,568
支出合計	1,940,774

当年度収支	220,233
前年度繰越金	872,721
次年度繰越金	1,092,954

以上の通り、報告いたします

2020年 1月 6日

第55回東京鞍陵会当番幹事会計担当

高校44回生 平野 美穂子 

監査の結果、上記報告書並びに通帳・領収証確認の上、適正かつ間違いのないことを報告いたします

2020年 11月 7日

監査 高校25回生 原行雄 